



# 検査かわら版

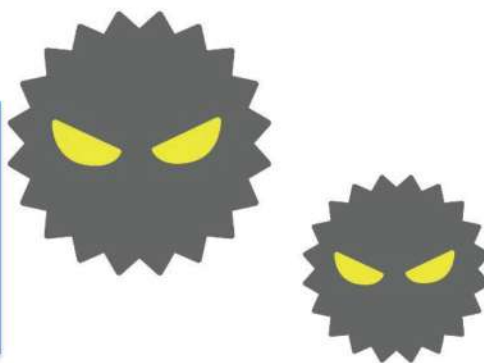
**特集** 細胞検査士と一緒に細胞を覗いてみませんか～

発行：佐賀大学医学部  
附属病院 検査部  
責任者：末岡榮三朗  
佐賀市鍋島5-1-1

私たち、人間の体の中には約60兆個の細胞があります。それらの細胞が秩序正しく働いていけば問題ないのですが、時として無秩序に振る舞い周りをも巻き込んでいく細胞が出現します。

## がん細胞

周囲の正常な細胞を巻き込み、どんどん増殖し、浸潤していく。がんが進行すると、血管やリンパ管の流れに乗って、体内の様々な臓器に転移していく。やがて、生命の危機に侵されてしまう。



人間の命の危険性を脅かす「がん細胞」をいち早く見つけ出し、退治するために毎日多くの時間を費やし顕微鏡で「がん細胞」を見逃さず探している、言わば細胞の番人のような存在が『細胞検査士』なのです。

## ～『細胞診検査』とは？～

細胞診検査は、病変部から様々な方法で採取した細胞をスライドガラスに載せて染色し、顕微鏡で、ガラスの隅々まで見て細胞の一つ一つを観察し、悪性細胞を検出する検査です。また、場合によっては感染症の有無を判別する一つの手段にもなります。

細胞診検査の細胞の採取方法としては、剥離細胞診、擦過細胞診、穿刺吸引細胞診、捺印細胞診などがあります。手術や、病気の診断のために生体の組織片を切り取る生検とは違い、侵襲性があまりありません。また、手技の簡便性や、迅速にできることから、細胞診検査は幅広く用いられています。

細胞診検査は、診断的価値の高い検査として位置付けられています。



## ～細胞診の種類と検体～

### ・ 剥離細胞診

(生体の一部から剥がれた細胞を回収して標本を作製)



尿



胆汁



髄液

[対象検体]

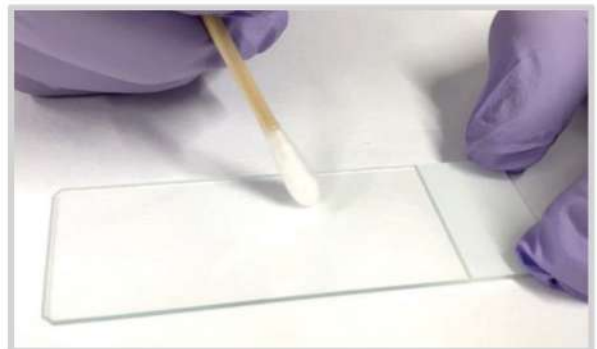
喀痰、尿、胸水、腹水、乳汁、胆汁、脳脊髄液など

### ・ 擦過細胞診

(病変部の表面をブラシや綿棒で擦過して細胞を採取する。)



綿棒やブラシでこする。



[対象部位]

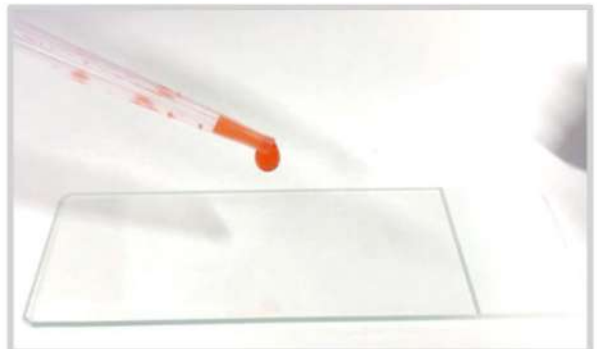
気管支、子宮腔部・頸部・内膜、口腔、胆管、尿道、尿管など

### ・ 穿刺吸引細胞診

(直接、病変部に注射針を刺し、吸引して、細胞を採取する。)



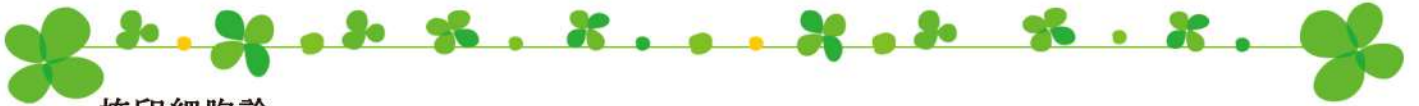
病変部を刺し、吸引して、細胞をガラスに載せる。



[対象部位]

乳腺、甲状腺、リンパ節、肺、肝臓、膵臓、唾液腺、皮下腫瘍など

参考資料 細胞診を学ぶ人のために(第5版)  
看護roo!

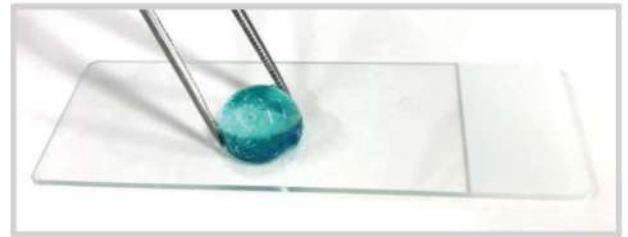


## ・ 捺印細胞診

(手術などで摘出された腫瘍より捺印 (スタンプ) して、細胞を採取する。)



腫瘍や腫瘍の断面をスライドガラスにスタンプする。



[対象部位]

リンパ節、乳腺腫瘍、皮下腫瘍など

## ～細胞診検査結果～



◆ Class V (悪性と判断できる細胞所見)  
→ 癌や肉腫などの悪性細胞

◆ Class IV (悪性を強く疑う細胞所見)  
→ 悪性細胞が少ない、あるいは決定的所見に欠ける。

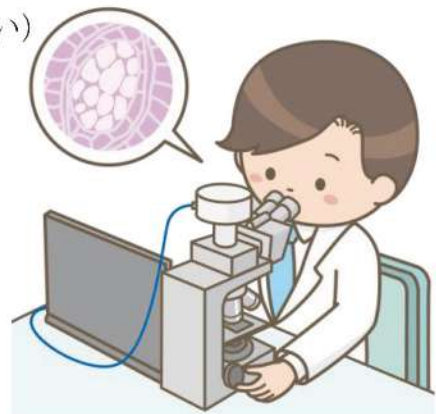
◆ Class III (悪性を疑う細胞を認めるが、悪性と判断できない場合)  
→ 細胞の変性等により、良性および悪性の判断が困難な場合。  
→ 境界病変の場合。

◆ Class II (異常な細胞を認めるが、悪性細胞ではない)  
→ 炎症や変性による細胞の変化など。

◆ Class I (異常な細胞は見られない)

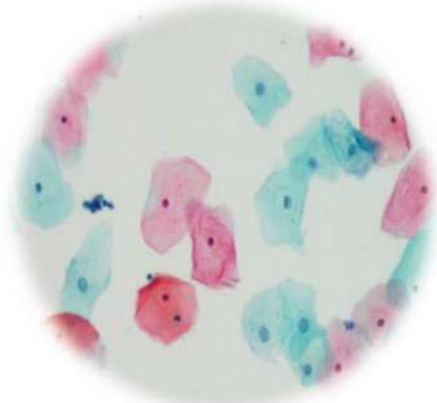


\* 実際に私たちが診断している標本です。

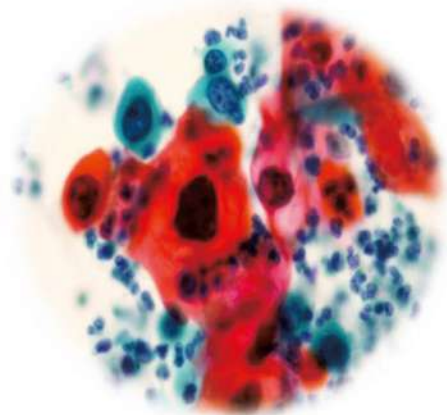


# ～細胞を覗いてみよう～

【子宮の細胞（扁平上皮細胞）】

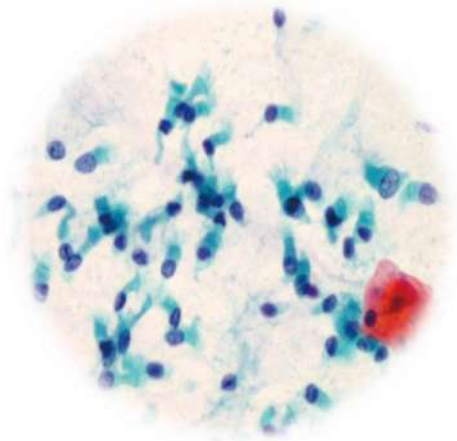


〔正常〕

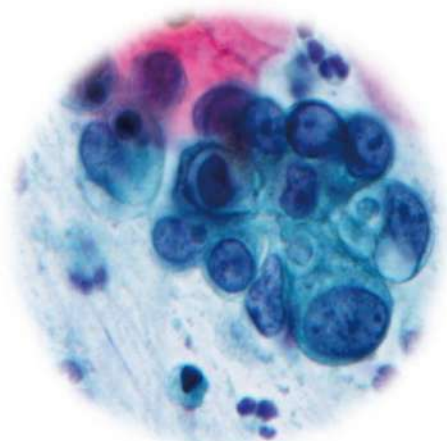


〔扁平上皮癌〕

【肺（腺上皮細胞）】

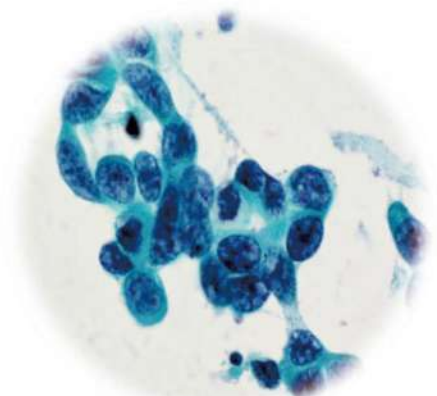
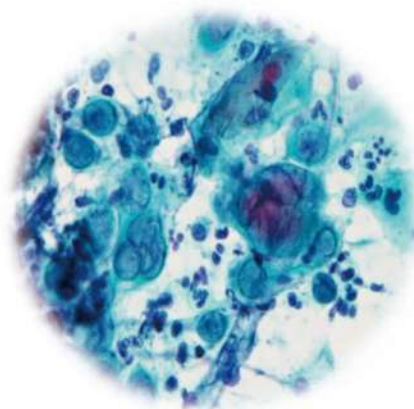
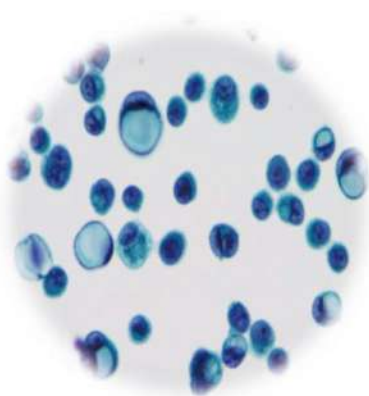


〔正常〕



〔肺腺癌〕

## クイズ ～癌細胞はどれでしょう？～



答え A. C      A. 胃癌   B. ヘルペスウイルス感染   C. 膀胱癌

### 編集後記

当院では、年間7000件以上の細胞診検体が提出されます。枚数にして1万枚以上の標本を、診断しています。細胞診検体は、年々増え続ける一方ですが、より質の高い診断を心掛け、より一層皆様に貢献できるよう努めていきます。

執筆 陣内 慶大      監修 大枝 敏